

# 市川を調べる

発行 八戸市立市川公民館(氣田 武男)  
市川を調べる会(会長 星 一郎)

## 市川への熱き思い

市川公民館館長 氣田 武男

私たちが住む市川の歴史・文化を知りたいという思いは、どなたもお持ちではないでしょうか。市川のことをよく知り、それを共有する「市川」一層地域への愛着と連帯感が深まっています。

広報「市川を調べる」は、昨年三月一日に第一号を発行以来、今号で七回を数えるに至りました。この地方特有の厳しいヤマセによる気候風土での人々の暮らしぶり、歴史的災害や出来事、神社・石碑などの由来、言い伝えや昔話などなど、広範な分野にわたり提供いただき、毎回楽しみに拝見して参りました。

「ふるさと市川を調べ、記録し、語り継いでいく」との熱い思いで結成された「市川を調べる会」は、一昨年の三月五日に発足以来、毎月第四土曜日に開催され、すでに二十五回を数えております。そして毎月豊富な内容の紙面を市川地区の全世帯に提供してまいりました。

この度、私もその末席に加えていただくことになりましたが、会員の意気はますます盛んで、意欲的に調査や研究に取り組んでおります。

今後も情報提供など、皆様のご協力を得ながら、内容充実に努めて参りたいと思っておりますので、ご協力をお願い申し上げます。

### 【石碑をたずねて①】

### 1.名称 「我も亦耕」



2.場所 市川土地改良区(鈴木弘之理事長 市川町菖蒲谷地150番地)敷地内

3.内容 中川原土地改良区191町8反、事業費2833万円、受益者332名の区画事業が完成したこと。  
(尻引には、神明川原土地改良区区画事業完成の石碑あり)

4.由来 上記事業が昭和35年3月31日に完成し、昭和36年度農地集団化優良地区として、文部大臣賞を受けた記念に建立されたもの。  
理事長は田村繁太郎氏。



5.思い 休耕田の増加や後継者不足等々農業に対する危機感が高まっている昨今、先達が農業への熱い思いを我々に送り続けているような気がしてならない。

※これからも市川地区にある石碑を調べ、報告したいと思っております。碑のある場所等を公民館(Tel 52-2319)までお知らせ下さいますようよろしくお願い致します。(記事・写真 轟木下 木村 隆一)